



令和3年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和3年2月12日

上場会社名 株式会社巴コーポレーション 上場取引所 東 札
 コード番号 1921 URL <https://www.tomoe-corporation.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 深沢 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 三木 康裕 TEL 03-3533-5311
 四半期報告書提出予定日 令和3年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 令和3年3月期第3四半期の連結業績（令和2年4月1日～令和2年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
3年3月期第3四半期	13,711	△15.6	988	△7.1	1,372	7.1	984	6.5
2年3月期第3四半期	16,251	△24.7	1,064	△51.9	1,282	△48.1	924	△60.0

(注) 包括利益 3年3月期第3四半期 2,821百万円 (353.9%) 2年3月期第3四半期 621百万円 (△55.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
3年3月期第3四半期	24.87	—
2年3月期第3四半期	23.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
3年3月期第3四半期	57,417	33,392	58.2
2年3月期	43,404	30,975	71.4

(参考) 自己資本 3年3月期第3四半期 33,392百万円 2年3月期 30,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2年3月期	—	—	—	10.00	10.00
3年3月期	—	—	—	—	—
3年3月期（予想）	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 特別配当 4円00銭

3年3月期（予想） 期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 特別配当 2円00銭

3. 令和3年3月期の連結業績予想（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	△30.6	1,300	△50.4	1,600	△42.9	1,000	△50.6	25.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	3年3月期3Q	40,763,046株	2年3月期	40,763,046株
② 期末自己株式数	3年3月期3Q	1,184,093株	2年3月期	1,184,039株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	3年3月期3Q	39,579,001株	2年3月期3Q	39,579,982株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. 補足情報	8
(1) 受注・売上・受注残の状況〔連結〕	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、政府による経済活動への後押しもあり、個人消費に持ち直しの動きが見られるものの、依然として厳しい状況となっております。

先行きにつきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果もあり、持ち直しに向かうことが期待されますが、新型コロナウイルス感染症の再拡大により再び緊急事態宣言が発出されたこともあり、内外経済をさらに下振れさせるリスクに十分注意する必要があります。

当業界におきましては、民間設備投資がこのところ減少傾向にあります。公共投資に関しては堅調に推移しており、資材費も引き続き落ち着きを見せております。しかし、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響や、緊急事態宣言の発出による先行きの不透明感の高まりにより、当面、厳しい状況が続くと見込まれ、今後も注視が必要となっております。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の受注高は14,574百万円(前年同期は18,729百万円)、売上高は13,711百万円(同16,251百万円)となり、利益につきましては、営業利益は988百万円(同1,064百万円)、経常利益は1,372百万円(同1,282百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は984百万円(同924百万円)となりました。

これをセグメント別で見ますと、売上高につきましては、鉄構建設事業は12,197百万円(同14,756百万円)、不動産事業は1,513百万円(同1,494百万円)となり、営業利益につきましては、鉄構建設事業は246百万円(同372百万円)、不動産事業は741百万円(同691百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末に比べ、「受取手形・完成工事未収入金等」の減少がありましたが、「現金及び預金」、「未成工事支出金」及び「投資有価証券」等が増加したことにより57,417百万円(前連結会計年度末は43,404百万円)となりました。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ、「長期・短期借入金」の実行及び「未成工事受入金」等が増加したことにより24,024百万円(同12,428百万円)となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、株式相場の上昇に伴い、「その他有価証券評価差額金」が増加したこと等により33,392百万円(同30,975百万円)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和3年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症再拡大の影響等先行き不透明な経済状況にありますが、当社グループの業績に重要な影響を与えるものではないと判断しており、令和2年11月12日に修正いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,509,040	13,932,659
受取手形・完成工事未収入金等	6,676,574	5,435,506
未成工事支出金	6,306,963	9,640,384
材料貯蔵品	104,711	159,865
販売用不動産	58,632	18,281
その他	448,175	1,181,979
貸倒引当金	△13,385	△11,225
流動資産合計	20,090,712	30,357,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	6,271,349	6,356,112
土地	5,658,305	5,658,305
その他(純額)	3,312,828	3,349,816
有形固定資産合計	15,242,483	15,364,233
無形固定資産	216,357	224,969
投資その他の資産		
投資有価証券	7,530,926	11,151,627
その他	323,667	318,969
貸倒引当金	△11	△10
投資その他の資産合計	7,854,582	11,470,587
固定資産合計	23,313,423	27,059,790
資産合計	43,404,136	57,417,243

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和2年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和2年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,763,519	3,927,883
短期借入金	200,000	6,640,000
未払法人税等	67,771	168,639
未成工事受入金	2,361,675	6,168,208
引当金	478,645	228,490
その他	896,539	1,058,340
流動負債合計	8,768,149	18,191,563
固定負債		
長期借入金	637,500	2,040,000
繰延税金負債	988,408	1,754,917
引当金	18,518	7,021
退職給付に係る負債	399,960	464,941
その他	1,615,938	1,566,477
固定負債合計	3,660,325	5,833,358
負債合計	12,428,475	24,024,922
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,012	3,000,012
資本剰余金	1,749,049	1,749,049
利益剰余金	25,993,516	26,573,109
自己株式	△439,314	△439,336
株主資本合計	30,303,264	30,882,834
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	514,499	2,376,907
退職給付に係る調整累計額	157,897	132,579
その他の包括利益累計額合計	672,396	2,509,487
純資産合計	30,975,661	33,392,321
負債純資産合計	43,404,136	57,417,243

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
売上高		
完成工事高	14,756,722	12,197,740
不動産事業売上高	1,494,678	1,513,687
売上高合計	16,251,400	13,711,427
売上原価		
完成工事原価	13,074,544	10,581,834
不動産事業売上原価	728,195	697,146
売上原価合計	13,802,739	11,278,980
売上総利益		
完成工事総利益	1,682,178	1,615,906
不動産事業総利益	766,483	816,541
売上総利益合計	2,448,661	2,432,447
販売費及び一般管理費	1,384,358	1,443,927
営業利益	1,064,303	988,520
営業外収益		
受取利息	475	414
受取配当金	248,553	377,979
その他	7,866	31,891
営業外収益合計	256,894	410,285
営業外費用		
支払利息	37,207	24,141
その他	1,745	1,964
営業外費用合計	38,953	26,106
経常利益	1,282,244	1,372,699
特別利益		
投資有価証券売却益	145,304	16,976
受取補償金	30,493	45,704
その他	3,091	1,480
特別利益合計	178,889	64,161
特別損失		
固定資産除却損	4,941	25,300
投資有価証券評価損	74,825	—
その他	4,650	1,100
特別損失合計	84,417	26,400
税金等調整前四半期純利益	1,376,716	1,410,459
法人税、住民税及び事業税	312,866	481,332
法人税等調整額	139,556	△55,441
法人税等合計	452,423	425,891
四半期純利益	924,293	984,568
親会社株主に帰属する四半期純利益	924,293	984,568

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自令和2年4月1日 至令和2年12月31日)
四半期純利益	924,293	984,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△272,556	1,862,408
退職給付に係る調整額	△30,091	△25,318
その他の包括利益合計	△302,647	1,837,090
四半期包括利益	621,645	2,821,658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	621,645	2,821,658
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期末までにはほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産（未成工事支出金）として繰り延べております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症について)

令和3年3月期第2四半期決算短信「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(追加情報)(新型コロナウイルス感染症について)」に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期、影響期間等を含む会計上の見積りを行う上での仮定について重要な変更はありません。

なお、現時点においては、重要な影響を与えるものではないと判断しておりますが、今後の状況の変化によっては、当連結会計年度の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

3. 補 足 情 報

(1) 受注・売上・受注残の状況〔連結〕

① 受注実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第3四半期 連結累計期間 〔自平成31年4月1日 至令和元年12月31日〕		当第3四半期 連結累計期間 〔自令和2年4月1日 至令和2年12月31日〕		前 年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自平成31年4月1日 至令和2年3月31日〕	
鉄 構 建 設 事 業	18,729		14,574		78%	24,865	

※ 不動産事業については、受注概念になじまないため、記載しておりません。

② 売上実績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第3四半期 連結累計期間 〔自平成31年4月1日 至令和元年12月31日〕		当第3四半期 連結累計期間 〔自令和2年4月1日 至令和2年12月31日〕		前 年 同期比	(参考)前連結会計年度 〔自平成31年4月1日 至令和2年3月31日〕	
鉄 構 建 設 事 業	14,756	91%	12,197	89%	83%	29,697	94%
不 動 産 事 業	1,494	9	1,513	11	101	1,986	6
合 計	16,251	100	13,711	100	84	31,683	100

③ 受注残高

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第3四半期 連結会計期間末 (令和元年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (令和2年12月31日)		前 年 同期比	(参考)前連結会計年度末 (令和2年3月31日)	
鉄 構 建 設 事 業	35,738		29,310		82%	26,933	